

令和4年度 外国語 科  
 教科名等

校内科目名	学習指導要領の科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
Xコミュニケーション英語Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅱ	3	A B C D E F ▼	2	必修選択	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
授業形態	講義・演習等
教科書	PRO-VISION English Communication II NEW EDITION、桐原書店
使用教材等	SKYWARD SKY Course、桐原書店

科目の目標・内容等

学習目標	「英語を正しく読む力」を身に付け、大学入試での長文への対応力を習得する。
学習における留意点	語彙の知識、それらを正しく使うための語法や文法、構文の理解が前提となる。
予習・復習	予習としては、新たな語彙を調べ、既習の文法事項や構文の知識を用いて、長文の内容を理解する。復習としては、授業の中で読み解いた長文の論理展開や筆者の主張を再度読み直し、文全体の構成をつかむ。
評価方法	定期考査

年間授業計画

学期	単元・授業内容	学習の重点	評価の観点
1	Unit 1 エネルギー Unit 3 教育 Unit 4 エッセイ Unit 5 心理学 Unit 6 環境問題 Unit 8 生物 Unit 9 脳科学 Unit 10 人物評伝 Unit 11 遺伝子研究 Unit 12 インターネット	語彙の知識、それらを正しく使うための語法や文法、構文の理解を前提として、長文の中の論理を正確に読み解き、筆者が述べようとしていることを正しく理解する。論説、物語、そして随筆においても、個々の英文や表現が、英文全体の中でどのような論理的役割を担っているかを考える習慣を身に付ける。 ◎ 授業で扱えなかったUnitは解答を渡して自習	①長文を構成する様々な語彙、文法、語法を理解し、身に付けようとしている。 ②論理関係を示す表現を理解している。 ③論理的思考力を養い、筆者が述べようとしていることを正しく理解しようとしている。
2	Unit 13 コミュニケーション Unit 14 人権問題 Unit 15 社会学 Unit 16 生活環境 Unit 17 読書論 Unit 18 健康 Unit 19 食糧問題 Unit 20 グローバル社会	素早く正確に、長文の中の論理展開を理解する力を身に付けるとともに、筆者の主張を正確に理解する。論説、物語、そして随筆においても、個々の英文や表現が、英文全体の中でどのような論理的役割を担っているかを考える習慣を身に付けるだけでなく、時には入試問題の原典にあたることで、本番での問われ方と解法を学んでいく。	①長文を構成する様々な語彙、文法、語法を理解し、身に付けようとしている。 ②論理関係を示す表現を理解している。 ③論理的思考力を養い、筆者が述べようとしていることを正しく理解しようとしている。
3	大学入学共通テスト対策 国公立・私大入試対策	日頃から、新聞やインターネットなどを活用して最新の話題に触れ、幅広い知識や情報を得ようつとめるとともに、実践的な入試問題に取り組むことで、ここまで培った長文読解力にさらなる磨きをかける。	①長文を構成する様々な語彙、文法、語法を理解し、身に付けようとしている。 ②論理関係を示す表現を理解している。 ③論理的思考力を養い、筆者が述べようとしていることを正しく理解しようとしている。

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。